

脳神経外科看護専門誌 **ブレインナーシング** 2026.5 号

がんと脳卒中

症例で学べる！ 院内発症脳卒中の初期対応やケアがわかる！

プランナー: 平野照之 杏林大学医学部脳卒中医学・脳神経内科学教授

特集

がん生存者の高齢化が進むなか、転移性脳腫瘍やがん患者の脳卒中発症、院内発症脳卒中が注目されている。院内発症は救急搬送例と比較すると発見や画像診断が遅れることが多く、治療の機会を失うこともあります。本特集では、危険因子や脳卒中リスクの要因を解説するとともに、発見時に看護師がいかに対応すべきかを紹介します。

1章 がんと脳卒中が交わる時代へ

1 なぜ今「がんと脳卒中」なのか

伊藤信二 藤田医科大学岡崎医療センター 脳神経内科 教授

2 がんが脳卒中リスクを高めるメカニズム

権泰史 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 臨床研究センター 特任講師

3 stroke oncologyの設立と活動

河野浩之 杏林大学医学部 脳卒中医学教室 准教授

2章 見逃さない！ 院内発症脳卒中の現状と課題

1 院内発症の特徴—なぜ「発見・診断」が遅れるのか

伊佐早健司 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学 講師

2 がんの脳転移・せん妄・薬剤副作用と脳卒中の鑑別ポイント

柳澤俊介 国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科

3章 スピードが命！ 看護師の初期対応とアセスメント

1 がん患者で“脳卒中を疑うべき”サイン

大江洋史 大阪国際がんセンター 脳循環内科(神経内科) 主任部長

2 発見時の初動対応

唐鎌 淳 杏林大学医学部 脳神経外科学教室 講師

3 治療選択と看護のポイント

時枝佳世 健和会大手町病院 看護部

column: がん治療と脳卒中治療の医療連携と課題

加藤るみ子 静岡県立静岡がんセンター リハビリテーション科

4章 意思決定支援と家族へのかかわり

1 「がんの進行度」を踏まえた治療方針の決定プロセス

藤井由記代 森之宮病院 医療相談室 副部長

2 急変した患者の家族への精神的ケアと情報共有

對馬恵里香 横浜新都市脳神経外科病院 看護部

広告締切

申込締切日: 2026.6.30

版下出版社必着: 4C

2026.6.30

1C

2026.7.13

綴込

2026.7.16

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205 × 172 [断ち切り]
表2	カラー	1頁	230,000	257 × 182 [断ち切り]
表3	カラー	1頁	210,000	257 × 182 [断ち切り]
記事※	カラー	1頁	160,000	257 × 182 [断ち切り]
記事	1色	1頁	80,000	220 × 150
記事	1色	1/2頁	50,000	105 × 150
綴込		1枚	100,000	仕上がり(天地左右3mm タテシロあり)の印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

● 広告原稿は完全データをお願いします。 ※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013

東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F

TEL: 03-5776-1853 FAX: 03-5776-1854

担当: 営業部

脳神経外科看護専門誌 **ブレインナーシング** 2026.5 号

5章 症例で学ぶ「がん×脳卒中」ケアの実際

1 Trousseau症候群が疑われた症例	田中亮太	自治医科大学 内科学講座神経内科学部門 教授 脳卒中センター長
2 抗がん剤治療中に発症した脳梗塞	竹村弘司	虎の門病院 臨床腫瘍科
3 終末期に起きた脳卒中への対応	下村昭彦	国立国際医療センター 乳腺・腫瘍内科
4 看護師が院内発症を早期にキャッチできたケース	鴨木玲央	鳥取大学医学部附属病院 看護部
column: 脳卒中のリハビリテーションとがん治療両立の困難さ	村岡香織	埼玉病院 リハビリテーション科 部長

サブ特集

正しく知ってケアに生かす！
症候性てんかんの対応・予防

プランナー：岩崎真樹 国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科部長

腫瘍や脳出血、脳梗塞などの脳疾患が原因となり生じる症候性てんかん。「発作を見抜く」「的確な発作対応と記録」「医師の判断に必要な情報を渡す」「再発を予防するケアを行う」を中心に、薬物管理、患者・家族支援など看護師が知っておきたいポイントを凝縮し、ケアに役立つヒントを提供します。

1 症候性てんかんが起こるしくみ・原因疾患・診断・治療	飯島圭哉	国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科
2 てんかんを見逃さない観察ポイント	川口典彦	静岡てんかん・神経医療センター脳神経内科
3 てんかん発作時の対応と記録	原稔枝	国立精神・神経医療研究センター病院 看護師長
4 てんかん発作後のケアと再発予防	石原己緒光	静岡てんかん・神経医療センター
5 抗てんかん発作薬の投与・副作用・観察のポイント	久保田隆文	東北大学病院てんかん科

読者ターゲット

脳神経外科看護スタッフはじめ研修医、専門医、リハビリ担当スタッフ

ADポイント

急性期からリハビリまで、幅広い関わりを持つナースが看護機器を実質、選定しています。

広告締切

申込締切日: 2026.6.30 版下出版社必着: 4C 2026.6.30 1C 2026.7.13 綴込 2026.7.16

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205 × 172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257 × 182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257 × 182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257 × 182【断ち切り】
記事	1色	1頁	80,000	220 × 150
記事	1色	1/2頁	50,000	105 × 150
綴込		1枚	100,000	仕上がり(天地左右3mm タテシロあり)の印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。

- 広告原稿は完全データをお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。
- 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 企画内容が変更になる場合があります。

(株)メディカ出版 総広告代理店
株式会社 メディカ・アド

〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL: 03-5776-1853 FAX: 03-5776-1854
担当: 営業部